

(標準型)

<基本データ> ※黄色セルに入力。

提出は、様式第1号及び様式第6～9号をPDF形式で提出又はexcel様式をそのまま提出

該当する類型であるか確認してください。  
類型ごとにエクセルファイルが異なります。

項目①	記入(入札参加者の情報等を入力)		備考
作成日(技術提案書提出日)	令和5年5月31日		技術提案書の提出月日を入力する。 (令和〇年〇月〇日の形式)
住所	福島市〇〇町〇〇番地		JVの場合、代表構成員について記載
商号又は名称	株式会社 福島建設		同上
代表者氏名	代表取締役 福島太郎		同上
電話番号	024-123-4567		同上
作成担当者氏名	福島一郎		同上
特定建設共同企業体名称	福島・△△特定建設工事共同企業体		JV以外の場合、左記を削除する。
項目②	記入又は選択(入札公告等の内容を入力)		備考
公告日	令和5年5月10日		入札公告の公告日を入力する。 (令和〇年〇月〇日の形式)
工事番号	第〇〇-〇〇〇〇〇-〇〇〇〇号		
工事名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事		
同一発注種別【選択】	一般土木工事		入札公告種別を選択する。 〇項目②は入札公告等の内容を入力する。 〇黄色セル内を入力(選択)する。
地域要件【選択】	県内		
工事箇所の所在する市町村【選択】	市町村①	市町村②	・(別記2又は3)総合評価点評価基準の※6の市町村を選択する。 ・市町村が2箇所設定されている場合のみ、市町村②も選択。
	福島市	-	
工事箇所の所在する土木事務所	県北土木	-	自動表示。(入力不要)※
工事箇所の所在する建設事務所	県北建設	-	自動表示。(入力不要)

※〇〇建設事務所のうち、土木事務所が管轄するエリアを除いたエリアを〇〇土木と便宜上表示します。

加算点合計	30.75 点	自動計算。 (「品質確保等の確実性」(7点)を含まない。)
-------	---------	----------------------------------

<様式第6～8号に関する記載留意事項>

- 入札公告及び総合評価点評価基準を元に、<基本データ>へ必要事項(黄色セル)を入力(選択)する。
- 様式第1号及び様式第6～8号に必要事項(黄色セル)を入力(選択)する。  
なお、下記①～③に該当する場合、加算点欄が“-”表示されます。
  - 各項目の必要事項の入力が不十分な場合
  - “入札参加者の所在地”が、地域要件ごとの評価対象エリアに該当しない場合  
(「ボランティア活動」及び「選択項目」は評価対象外で“-”で表示。)
  - 発注種別が“一般土木工事又は舗装工事”以外の場合  
(「ICT活用工事」「ふくしまME」「除雪・維持補修業務の実績」は評価対象外のため“-”で表示されます。)
- 提出されたものに、入力の誤りがあった場合の評価方法は、次のとおり取り扱う。
  - <基本データ>の「同一発注種別」、「地域要件」、「工事箇所の所在する市町村」の入力に誤りがあると判断される場合は、発注者が正しい条件で加算点を修正するものとする。
  - 入力の誤りにより加算点を過大評価した場合は、当該評価項目について、発注者が正しい加算点に修正するものとする。  
(例：記載した工事概要が、評価基準に該当しないなど)
  - 入力の誤りにより加算点を過小評価した場合は、当該評価項目について、記載された加算点により評価する。  
(例：委任なし支店等があるのに、選択していないなど)
- 落札候補者のみ、提出した技術提案書を事後確認資料で確認します。そのため、評価値が2位以下の者については、事後確認を行わないため、公表する加算点及び評価値は正しいものとは限りません。







（特別簡易型・復旧型・復興型）

<基本データ> ※黄色セルに入力。

提出は、様式第1号及び様式第11号-1をPDF形式で提出又はexcel様式をそのまま提出

項目①	記入(入札参加者の情報等を入力)		該当する類型であるか確認すること。
作成日(技術提案書提出日)	令和5年5月31日		技術提案書の提出月日を入力する。 (令和〇年〇月〇日の形式)
住所	福島市〇〇町〇〇番地		JVの場合、代表構成員について記載
商号又は名称	株式会社 福島建設		同上
代表者氏名	代表取締役 福島太郎		同上
電話番号	024-123-4567		同上
作成担当者氏名	福島一郎		同上
特定建設工事共同企業体名称			JV以外の場合、左記を削除すること。
項目②	記入又は選択(入札公告等の内容を入力)		備考
公告日	令和5年5月10日		入札公告の公告日を入力する。 (令和〇年〇月〇日の形式)
工事番号	第〇〇-〇〇〇〇〇-〇〇〇〇号		
工事名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事		
同一発注種別【選択】	一般土木工事		・入札公告の発注種別
地域要件【選択】	県内		・入札公告の発注種別
工事箇所の所在する市町村【選択】	市町村①	市町村②	・(別記2)総合評価点評価基準の※4の市町村を選択する。 ・市町村が2箇所設定されている場合は、市町村②も選択。
	福島市	-	
工事箇所の所在する土木事務所	県北土木	-	自動表示。(入力不要)※
工事箇所の所在する建設事務所	県北建設	-	自動表示。(入力不要)

※〇〇建設事務所のうち、土木事務所が管轄するエリアを除いたエリアを〇〇土木と便宜上表示します。

加算点合計	13.50	点	自動計算。 (「品質確保等の確実性」(7点)を含まない。)
-------	-------	---	----------------------------------

<様式第11号-1に関する記載留意事項>

- 入札公告及び総合評価点評価基準を元に、<基本データ>へ必要事項(黄色セル)を入力(選択)する。
- 様式第1号及び様式第11号に必要事項(黄色セル)を入力(選択)する。  
なお、下記①~③に該当する場合、加算点欄が“-”表示されます。
  - 各項目の必要事項の入力が不十分な場合
  - “入札参加者の所在地”が、地域要件ごとの評価対象エリアに該当しない場合  
(「ボランティア活動」及び「選択②」は評価対象外で“-”で表示。)
  - 発注種別が“一般土木工事又は舗装工事”以外の場合  
(「除雪・維持補修業務の実績」は評価対象外のため“-”で表示されます。)
- 提出されたものに、入力の誤りがあった場合の評価方法は、次のとおり取り扱う。
  - <基本データ>の「企業の工事成績の評価対象期間」、「同一発注種別」、「地域要件」、「工事箇所の所在する市町村」の入力に誤りがあると判断される場合は、発注者が正しい条件で加算点を修正するものとする。
  - 入力の誤りにより加算点を過大評価した場合は、当該評価項目について、発注者が正しい加算点に修正するものとする。  
(例:記載した工事概要が、評価基準に該当しないなど)
  - 入力の誤りにより加算点を過小評価した場合は、当該評価項目について、記載された加算点により評価する。  
(例:委任なし支店等があるのに、選択していないなど)
- 落札候補者のみ、提出した技術提案書を事後確認資料で確認します。そのため、評価値が2位以下の者については、事後確認を行わないため、公表する加算点及び評価値は正しいものとは限りません。

様式第1号（第7条関係）

# 技術提案書

令和5年5月31日

福島県

住所 福島市〇〇町〇〇番地  
商号又は名称 株式会社 福島建設  
代表者氏名 代表取締役 福島太郎

「公告日、工事番号、工事名」は基本データへ  
入力した内容が反映されます。  
入力及び反映内容を確認してください。

番号 024-123-4567  
成担当者 福島一郎 )

令和5年5月10日付けで公告のありました第〇〇-〇〇〇〇〇-〇〇〇〇号 〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事について入札いたしますので、下記の書類を添えて技術提案  
書を提出します。

なお、提出する書類の内容は、事実と相違ないことを誓約します。

## 記

特別簡易型（復旧型・復興型）

① 企業の技術力及び貢献度（実績・経験等）（特別簡易型・復旧型・復興型）  
（様式第11号-1）

該当する類型であるか確認すること。  
類型毎にエクセルファイルが異なります。

地域密着型

① 企業の技術力及び貢献度（実績・経験等）（地域密着型）  
（様式第11号-2）

簡易型

- ① 企業の技術力（実績・経験等）（様式第6号）  
② 配置予定技術者の技術力（実績・経験等）（様式第7号）  
③ 企業の地域社会に対する貢献度（様式第8号）  
④ 技術審査書（様式9号その1～その2）

標準型

- ① 企業の技術力（実績・経験等）（様式第6号）  
② 配置予定技術者の技術力（実績・経験等）（様式第7号）  
③ 企業の地域社会に対する貢献度（様式第8号）  
④ 技術審査書（様式9号その1～その2）  
⑤ 〇〇〇〇に関する技術提案（様式第10号）









「入札参加者の所在地が地域要件ごとの評価対象エリア外」の場合 (例)

記名ない場合、若手・女性技術者の配置は評価しません。(0点)

項目	配点 (満点)	加算点	記載事項	【記載の仕方 総合評価方式様式関係記
若手・女性技術者の配置	0.5		配置予定技術者又は若手技術者	郡山 次郎
同一市町村内での公共工事の実績	1.0			【一般土木、舗装工事の場合】過去3年以内に3件以上あり
入札参加者の所在地	5.0	0.0	入札参加者とは別に、委任なし支店等が評価該当の場合は、「●委任なし支店等の所在地/準本店・支店等の別」を合わせて選択してください。	本店・支店等の別
			郡山市	○様式第1号に記載された「商号」「住所」等の詳細について選択する。
			本店	○準本店とは、当該土木事務所
			支店等の別	<委任なし支店等>がある場合 ○該当する市町村を選択する。 ○準本店・支店等の別を選択する。
			-	○「委任なし支店等の有無、所在地」は、建設業法許可を受けて3年を経過する支店・営業所が入札参加者よりも工事箇所に近い評価対象区域へある場合に選択。
			県内	
			本店	

入札参加者の所在地が地域要件ごとの評価対象エリア外の場合、下記のメッセージが表示されボランティアと選択項目の加算点欄が“-”で表示されます。

「入札参加者の所在地」評価対象外

※入札参加者の所在地が地域要件ごとの評価対象エリア外のため、「ボランティア活動」と「選択項目」は評価対象外です。

項目	配点 (満点)	加算点	記載事項	左記実績の有無を選択↓	左記実績の活動場所(市町村)を選択↓
ボランティア活動への取組状況	0.5	-	過去3年以上継続してボランティア活動の実績がある場合。	-	-
消防団への加入状況	0.50	0.25	1年以上継続雇用している社員が消防団に1年以上継続加入している場合。	有	本宮市
災害対応実績	1.75	-	【上位点】過去3年以内における災害時の出動実績があり、かつ国・県・市町村のいずれかと災害時の応援協定を締結している場合。※活動場所は、災害時出動実績のある市町村を選択する。	有	本宮市
			【中位点】過去3年以内における災害時の出動実績がある場合。	-	-
			【下位点】国・県・市町村のいずれかと災害時の応援協定を締結している場合。※活動場所は、協定の範囲内で、工事箇所にもっとも近い市町村を選択する。	-	-
新卒・離職者の雇用実績	1.25	-	【上位点】過去1年以内に新卒者又は離職者(離職の日から1ヶ月以上経過している者に限る。)を2名雇用の場合。又は被災者等を1名雇用している場合。※活動場所は勤務地市町村を選択する。なお、2名雇用の場合は、どちらか1名の市町村を選択し、残りの1名は落札候補者になってから事後確認する。	-	-
			【下位点】過去1年以内に新卒者又は離職者(離職の日から1ヶ月以上経過している者に限る。)を1名雇用している場合。	-	-
雇用の維持・確保	1.25	-	【上位点】基準日における正規雇用従業員数が1年前より増加の場合。又は被災企業等と下請契約する場合。	-	-
			【下位点】基準日における正規雇用従業員数が1年前と同じ場合。	-	-
除雪・維持補修業務の実績	1.75	-	【上位点】直前の5年度間連続して国・県・市町村いずれかの除雪業務と維持補修業務の両方の履行実績がある場合。又は過去5年度以内に福島県道路除雪表彰事業により感謝状を受けた場合。	-	本宮市
			【下位点】過去3年以内に、国・県・市町村いずれかの除雪業務又は維持補修業務の履行実績(除草、清掃等を除く)がある場合。	有	